

JCHO

東 日 本 地 区

「 EAST JAPAN AREA 」

医 療 職 員 募 集 案 内

「 RECRUIT GUIDE 」

安心の
地域医療を
支える

薬 剤 師	Pharmacist
診療放射線技師	Radiological Technologist
臨床検査技師	Medical Technologist
管理栄養士	Registered Dietitian
理学療法士	Physical Therapist
作業療法士	Occupational Therapist
言語聴覚士	Speech Therapist
看 護 師	Nurse



独立行政法人
地域医療機能推進機構
JCHO Japan Community Healthcare Organization



独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO：ジェイコー）は、平成26年4月1日に、社会保険病院、厚生年金病院及び船員保険病院を統合して設立された、全国57の病院からなる独立行政法人です。

私達は理念の実現のために、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）6事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療、新興感染症対応）の他、地域医療連携や地域包括ケアの推進、および医療人材の育成を重要なミッションと定め、高度急性期医療から介護、健診業務など幅広い活動を行ってきました。また、急速な高齢化が進んでいるなか、住み慣れた地域で療養生活を送り生涯をまっとうできるように支援する「地域完結型」の医療体制の実現に向けて、介護老人保健施設や訪問看護も多くの病院で備えております。

JCHOでは、より良質な医療を効率的かつ持続的に提供できるよう、様々な人材育成に力を入れています。

これからは、全国で約27,000人の医療人材が生み出す知見を活かし、全国の様々な病院群のどこでも、全国レベルの質の高い医療を提供できる人づくりに一層の力を入れて取り組んでいきます。「教育のJCHO」を標榜し、人材育成をさらに強化してまいります。



5疾病

がん	脳卒中
急性心筋梗塞	糖尿病
精神疾患	

6事業

救急医療	災害医療
へき地医療	周産期医療
小児医療	新興感染症対応

理 念

Organizational Philosophy

我ら全国ネットのJCHOは
地域の住民、行政、関係機関と連携し
地域医療の改革を進め
安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

使 命

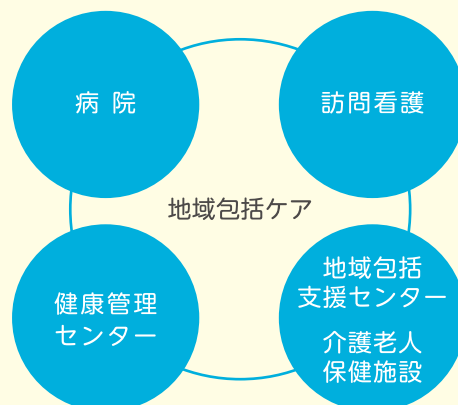
Mission

- 地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えます。
- 地域医療の課題の解決・情報発信を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図ります。
- 地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化します。
- 独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、財政的に自立した運営を行います。

特 徴

Unique

- 全国に広がる病院群で、ナショナルスケールメリットがあります。（地理的特徴）
- 介護老人保健施設を有し、リハビリテーション体制も充実しており、超高齢社会のニーズに対応するポテンシャルがあります。（機能的特徴）
- 「急性期医療～回復期リハビリテーション～介護」のシームレスなサービスを提供できるグループとして、時代の要請に応える使命があります。（使命ある存在という特徴）



キャリアアップ

- 各階層に応じて、本部または地区事務所による研修を実施しています。
- 職種別研修だけではなく多職種交流型研修を実施し、管内の他病院の職員と交流することで多職種と協調して、協働する意識を醸成します。
- 採用病院での勤務だけでは得られない、管内の他病院での特徴ある医療を経験することで、視野の広い医療専門知識を深め、地域医療を支えます。（異動は各職員の事情等をできるだけ考慮します）



待遇

★勤務時間 …… 日 **7** 時間 **45** 分

★年次有給休暇 …… **20** 日

★年休取得率 …… **65** %



給与

職員給与規程に基づいて、基本給及び諸手当が支給されます。

★賞与 …… 年 **2** 回

昇給

毎年 1 月 1 日（昇給額は職務成績により変動）

諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、地域手当 等

社会保険

健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険完備、退職金制度有

休日・休暇

①土日、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）

②4 週 8 休、国民の祝日、年末年始（12/29～1/3）

基本的に①または②となりますが、勤務する病院によって異なります。

③特別休暇（夏季、結婚、産前産後、病気、保育時間、介護、忌引等）

子育て支援

育児休業：子供が3歳になるまで可能

育児短時間：3歳未満の子を養育するために週19時間25分～24時間35分の範囲で勤務日・勤務時間を選択可能

育児時間：6歳未満の子を養育するために1日を通じて2時間を超えない範囲で取得可能



新たなチーム医療の提案と臨床の場で 安全・安心な薬物療法を提供します



〔多様化するニーズに応え信頼される薬剤師に〕

医療を取り巻く環境が大きく変化する中、チーム医療の一員である病院薬剤師の役割と職能は多様化・拡大の一途をたどっています。JCHO 薬剤師は地域医療のニーズにも応えるため、薬に関わるあらゆる業務に積極的に取り組み、処方提案や副作用対策など医薬品の適正使用を推進して安全で有効な薬物療法を提供しています。

また、JCHO ネットワークとスケールメリットを活用して東日本地区 25 病院の薬剤師が知識と情報を共有し、個々の能力を最大限に生かした働きやすくりがいのある職場づくりを目指しています。急性期から慢性期において、効果的な薬物療法支援やチーム医療の推進、さらに地域医療に貢献できる病院薬剤師（ポリバレントファーマシスト）の育成に力を入れています。

先輩職員からのメッセージ

● 新宿メディカルセンター



入職：2025 年

病棟業務を早い段階から学べる研修制度や、見学の際に薬剤師が医師と治療方針を議論する姿、また薬剤師同士が互いを尊重し協力して業務にあたる姿を拝見し、とても魅力的に感じました。そのような環境で学び成長し、多方面から信頼される薬剤師になりたいと思い、入職を志望しました。

入職後は、初めの2年間で「ポリバレントファーマシスト育成プログラム」に沿って、調剤・DI・がん化学療法・薬品管理・病棟業務など幅広い分野を経験します。急性期から慢性期まで効果的な薬物療法を支援し、チーム医療・地域医療に積極的に貢献できる薬剤師を目指しています。患者さんから感謝の言葉をいただいたときや、より適切な薬物治療を提案できたときに大きなやりがいを感じます。実際に働き始めて、就職活動で時間をかけて自分に合った環境を選んだことが、今の充実につながっていると実感しています。

● 仙台病院



入職：2023 年

入職時より厚生労働省が行っていた卒後臨床研修プログラムに則り、業務活動を行いました。入職してから半年間はセントラル業務を行い、薬剤師として必要な知識を身に着けます。その後半年間で、先輩薬剤師と共に全ての病棟に同行し、病棟薬剤師としての働き方や多職種連携について学びました。また手術室業務も経験し、手術に使用する麻薬調整等を行っています。

1年目の冬から1人で泌尿器科が主な病棟に常駐し、医師・看護師と共に患者さんの治療を支える一人として業務を行っています。2年目よりDI業務を、3年目よりAST業務の一部を担当し、業務の中で他病棟担当薬剤師と抗菌薬適正使用について相談したりといろいろな業務を行っています。

また他施設の薬剤師と共に新人薬剤師向けの勉強会を行ったり、当院で介入した症例や薬学的な研究を行い学会発表も行っています。JCHOでは様々な経験を積むことが出来ます。自分が理想とする薬剤師を目指す環境が整っていると思います。JCHOと一緒に理想とする薬剤師を目指しませんか。

● 船橋中央病院



入職：2012 年

私は、注射室調剤・抗がん剤調製、レジメン登録、外来化学療法室での患者指導と、がんに関わる業務に携わっています。

当院は総合病院であり薬剤師業務は多岐に渡ります。入職後は、調剤室・注射室・NICU業務等を学び2年目に病棟配属となります。病棟では様々な診療科（血液内科／呼吸器内科／泌尿器科／眼科／歯科／消化器外科／総合診療科）を経験し、日々新薬が開発されるがん領域に興味を持ち、大学院での研修にも参加しました。現在は、「JSHPがん薬物療法認定薬剤師」「JASPO外来がん治療認定薬剤師」を取得し、専門性を磨くことで、医師や看護師など他の職種に頼りにされる機会が増えてきました。

チーム医療に参加する薬剤師は、ジェネラリストであることに加えて高い専門性を有している必要があります。様々な仕事にチャレンジする熱意と学ぶ意欲があればJCHO病院は最適な環境です。

● 清水さくら病院



入職：2025 年

現在病院薬剤師1年目で、主にセントラル業務、注射薬の調製、転院患者さんの初回面談・服薬計画などを行っています。当院は中小規模の病院ですが、だからこそ多職種との連携が取りやすい環境だと思っています。初回面談・服薬計画では、転院を担当している看護師との連携が必須になるので、聴取したことの情報共有や持参薬鑑別における非採用薬の代替案の提示など、薬剤療法支援を学んでいます。

JCHOでは様々な特徴を持っている施設が多くあるので、自分にあった施設に出会うことができます。施設同士の連携もあるので、研修など多くの経験を積み自身のステップアップにも繋がります。まずは多種多様な業務を経験し、それを患者さんとチーム医療に活かしていきたいと考えております。



患者さんの安全・安心を守りながら より診断能の高い高品質な画像を提供します



放射線部門では、医師の診断や治療をサポートするために一般撮影、CT、MRIなどの画像検査に加え、体内の臓器や組織機能の状態を画像化するRI検査、血管内にカテーテルを挿入し画像ガイドのもとで治療や診断を行うIVR、がん細胞に放射線を照射し、腫瘍の縮小や破壊を目的とする放射線治療などを行います。高度な技術と正確さが求められるこの分野で患者さんの安全・安心を第一に考えながら、最先端の医療を支える重要な役割を担っています。

また、JCHOでは1年に1度職種を問わず、全国の仲間が学術発表をする場JCHO学会への参加、勤務異動やキャリアアップの機会も豊富にあり、スキルや経験を広げながら成長できる環境を整えています。我々と一緒に患者さんの健康と未来を守る診療放射線技師として活躍しませんか。あなたの技術と情熱をお待ちしております。

「先輩職員からのメッセージ」

● 横浜保土ヶ谷中央病院 (診療放射線技師長)



入職：1995年

新型コロナウイルス感染症というワードもあまり耳にしなくなりましたが、病院では現在も感染者が来院し、病院職員は他の様々な感染症対策もしながら日夜診療をしています。我々診療放射線技師は其中で撮影という患者さんと密接になる業務を細心の注意を払いながら行っています。自分は診療放射線技師長としてスタッフが安全に職務に当たれる様に環境を見渡し、意見を聞き改善をしています。仕事では経験してきた事を伝えて患者さんの負担を少なくするコツを知ってもらったり、質の高い写真が撮れるように皆で研鑽する場を作ってモチベーションと責任のある部門を目指しています。また、撮影や時間だけに捉われず患者さんを良く観察して、声のかけ方一つでも安心を与えられるという事を心掛けて撮影にあたっています。患者さん一人ひとりに大切な人や未来があると思いますので、医師が良い治療を行えるように情報の多い画像の提供を大切にしています。

● 埼玉メディカルセンター (診療放射線技師)



入職：2020年

私は診療診療放射線技師になってもうすぐ6年が経ちます。当院では入職して半年で当直を1人で行うため、一般撮影、CT、緊急性の高いMRIなどは最低限撮れるようにならなければなりません。そのため、早い段階から様々なモダリティに触れることができます。半年の間で当直業務を覚えるのは大変ですが、先輩方がサポートしてくださるため安心して当直に臨めました。

また勉強会、研究発表、認定取得なども積極的にやっているため、自分の能力を高めることができます。私もJCHOグループでの学会に参加させていただき、学会の雰囲気や他施設のことを知ることができ、勉強になりましたし仕事のモチベーションにも繋がりました。

現在は当直にも慣れ、各モダリティの専門知識を高めています。後輩も入ってきて、先輩としての自覚や責任も感じるようになりました。毎日があっという間ですが充実した生活を送っています。これから診療放射線技師としての知識を高め、医療に貢献していきたいと思っています。

● 東京新宿メディカルセンター (主任診療放射線技師)



入職：2003年

私は、2003年に入職をして、診療放射線技師になってから20年以上経ちました。現在は転勤を経て当院で勤務させていただいております。診療放射線技師の仕事は、X線を用いた検査以外にもMRI検査・核医学検査など様々ですが、私が入職した時に比べ検査の高度化が進んでおり、そのような流れから画像診断における読影の補助や放射線検査などに関する説明や相談業務も求められるようになってきています。私もこれまで様々なモダリティに携わり、たくさんの症例に触れてきて、画像診断の重要性を日々感じています。勉強会や学会での発表・参加、認定技師の資格を取得することで、自身の画像観察力の向上を目指しています。

当機構では転勤制度があります。病院毎に特徴があるため、これまでと異なる環境で働く事は、広く医療知識を深めることができるので、自身のスキルアップにもつながる事が多いです。今後はこれまでの経験を活かしつつ、質の高い医療を提供できるように努めたいと思っています。

● 札幌北辰病院 (診療放射線技師)



入職：2021年

私は2021年に診療放射線技師となり、今年で5年目を迎えます。当院では、先輩の手厚いサポートの元、入職してすぐに様々なモダリティに携わる機会に恵まれ、特にマンモグラフィは入職約1か月後には撮影を始め、約2年後には「検診マンモグラフィ撮影診療放射線技師」の認定を取得することができました。当院は健診センターや乳腺外科も常設しており、乳がんの発見から治療までを診ることができるのが大きな特徴です。マンモグラフィは痛みを伴う検査ですが、乳がんの早期発見には欠かせない重要な役割を担っています。JCHOの施設では、女性技師が患者さんとの信頼関係大切にしながら、安心して検査を受けていただけるよう日々努めています。

技師免許取得に向けて、膨大な知識を前に戸惑うこともあるかと思いますが、将来のためにとても重要なステップです。体調に気を付けて最後まで諦めずに頑張ってください。



『より正確により迅速に』を基本に日々進歩する 医療に向けデータ発信をします



日々進歩する医療とともに検査技術は格段の進歩を遂げました。診断、予後および治療についての決定は、しばしば臨床検査のデータと解釈に基づいて行われます。このような臨床検査データを「より正確により迅速に」を基本に JCHO の臨床検査部門では、情報の発

信に努めています。また、臨床検査技師の業務は検査室内だけでなく、採血業務、内視鏡業務、体外受精、栄養サポートチーム (NST)、感染制御チーム (ICT)、糖尿病療養指導、認知症など、多職種との連携を密に医療の質向上を目指しています。

「先輩職員からのメッセージ」

● 仙台病院 (臨床検査技師長)



入職：2016 年

現在の臨床検査技師は検査以外にもいろいろな役割を求められることが多くなりました。

採血業務や生理検査などで直接患者さんと接する機会も増えています。検体検査も正確かつ迅速な検査結果を求められるようになっています。病院内ではチーム医療や委員会活動などで多職種と連携をとることも多いです。このため臨床検査技師としての知識や技術、スペシャリストとしての専門能力のみならず、検査以外の幅広い知識も必要となってきます。各病院の検査部では日常業務で一般的なスキルを磨きつつ、自身が興味を持った分野については認定資格取得や学会発表などでスキルアップを目指します。そのための研修・支援体制も充実していますのでご安心ください。更にキャリアアップを望まれる場合には JCHO グループの他施設で短期・長期の研鑽を積むことも可能です。JCHO で私たちと一緒に働いてみませんか？

● 東京高輪病院 (細胞検査士)



入職：2006 年

私は細胞診業務、病理組織標本作製、病理解剖助助等の病理検査業務を行っています。

当病理検査室で扱う検体は主に組織生検、外科や婦人科手術検体が多く、診断の難しい症例や悪性腫瘍では、免疫染色や遺伝子関連検査を実施し個別化医療に貢献できるよう尽力しています。また、

内視鏡検査中に行う穿刺吸引検体の迅速細胞診、外科手術中に行う術中迅速組織診断のような緊急検査にも対応しています。アットホームな雰囲気のある検査室で、臨床医や他職種の職員が出入りしてはコミュニケーションを取り、病理医や検査技師をまじえて症例についてのディスカッションを行ったりしています。

2級臨床検査士(病理学)や細胞検査士取得に関しては、教育体制にも勉強会参加等で力を入れ、現在所属する技師全員が取得しています。

病理検査技師の業務は、専門的な知識・技術を備え、臨床医からのニーズに応えられるよう病理医の診断業務をサポートする重要な役割を担っており、チーム医療の一環として患者さんの役に立てることにやり甲斐を感じられる仕事です。新たな仲間が加わってくれたら嬉しいと思います。

● 埼玉メディカルセンター (主任臨床検査技師)



入職：1993 年

JCHO の前身である社会保険病院に就職して 30 余年…

現在は、生理検査・超音波部門の主任として勤務していますが、就職当初は 5 年間一般検査・血液検査部門に配属されていました。その後、生理検査部門に配置転換となり、循環器・消化器・呼吸器・脳神経と…多くの知識、技術の取得は、簡単ではありませんでした。現在は主に

超音波検査を担当していますが、当初の 5 年間はとても役に立っており、「この尿検査の結果なら、腎臓のエコー所見に矛盾ないな」とか、脾腫所見の健診受診者に赤血球恒数異常を見つけ赤血球形態を確認してもらい「球状赤血球症」を発見できたり、超音波検査の領域は、「腹部エコー」「心エコー」「乳腺エコー」など区分されていますが、心エコー中に肝腫瘍を見つけたり、頸動脈エコー中に甲状腺癌を見つけたり、依頼領域以外の重要所見も見逃せず、広い知識が必要です。患者・健診受診者の QOL に貢献する為に専門知識・技術を探求する事はもちろん、周辺の知識を繋ぎ合わせる事で更に貢献度は高まります。たんぼの根は太く・深く伸びています。その根にはたくさんの髭根が生えています。主根が太く・深く、髭根がしっかりしていれば、きっと綺麗な花が咲くでしょう！

● 東京山手メディカルセンター (臨床検査技師)



入職：2025 年

現在、私は検体検査の生化学・免疫・一般検査を担当しています。検体検査は、膨大な検体数の検査結果を正確かつ迅速に報告することが求められます。入職直後は目の前の検体の処理に精一杯でしたが少しずつ慣れ、半年経った今覚えることはまだまだたくさんありますが、徐々に出来ることも増えてきています。検査結果を正確かつ迅速に報告することは臨床検査技師として大事な仕事ですが、そのためには、測定に用いる機械のメンテナンスや精度管理を行うことが不可欠な仕事です。先輩方の力を借りながらではありますが、測定機器のメンテナンスや精度管理にも携わらせていただいています。このような日々の業務を着実にこなすことで患者さんの体調を正しく把握し、「健康」に貢献することができると 생각합니다。

半人前ではありますが、日々変化する医療現場でチーム医療の一員として広い視野を持ち、多くの知識を習得し経験を積むことで1日でも早く現場で信頼される臨床検査技師になれるよう日々精進していきたいと思います。



『栄養に優る良薬なし』プロとして チーム医療の中心となり活躍します



管理栄養士による早期栄養介入が、疾患の回復や治療に影響を及ぼすため、チーム医療の中で管理栄養士の活躍が期待されています。

JCHO では栄養療法の最新情報を得て、各疾患に対応できるよう様々な認定資格の取得を推進しています。栄養サポートチーム（NST）の一員となるため、NST 専

門療法士や静脈経腸栄養（TNT-D）管理栄養士の他、日本糖尿病療養指導士（CDEJ）やがん病態栄養専門管理栄養士など、チーム医療に参画するために必要な資格を取得し、多職種で連携しながら経口摂取だけでなく、経静脈・経腸栄養も含めた総合的なプランを提案できる栄養のスペシャリストと一緒に目指しましょう。

「先輩職員からのメッセージ」

● 船橋中央病院



入職：1997年

大学卒業後、食品メーカーのマーケティング部に就職しました。食に関係する仕事で充実していましたが、管理栄養士の資格を直接活かした仕事ではありませんでした。数年後資格を活かしたいと考え転職、現在に至ります。

病院管理栄養士の仕事は、給食管理、栄養管理、栄養指導など多岐に渡り、私が入職した頃は、厨房→献立作成→発注管理→栄養指導→栄養管理といった順で仕事を覚え、栄養管理室内での業務が中心でした。現在は栄養が重要であるとの認識が広がり、栄養サポートチームをはじめ多職種（医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・MSW 等）の皆さんと自身の専門を活かしながら、患者さんそれぞれにとってよりよい医療に向けて協働しています。私自身は現在栄養指導や栄養管理をはじめ、入退院支援の多職種ラウンドにも参加し、管理栄養士として入院早期の低栄養に対する NST 介入や退院前に栄養指導が必要かなど提案を行っています。やりがいがあり、転職をしてよかったと思っています。

管理栄養士の資格を活かしたいと考えている皆様、JCHO は 57 病院あり、先輩たちも様々な専門的な資格を有し、グループ全体でも後押ししてくれます。入職お待ちしています。

● 三島総合病院



入職：2011年

当院では病院と介護老人保健施設が併設されています。病院から介護老人保健施設へ入所したり、または体調悪化等により老人保健施設から病院へ入院したりと様々ですが、管理栄養士同士の連携を図り栄養管理を行っています。

病院では患者さんの栄養管理を行います。入院では主に NST チーム、褥瘡チーム、摂食嚥下チーム、腎不全教育入院、外来では腎臓リハビリテーション、化学療法チーム等、多職種チームの一員として患者さんの栄養サポートを行っています。退院時には、ご自宅での栄養管理が継続できるようご本人やご家族へ栄養指導や栄養相談を行っています。

老人保健施設では個々の栄養管理を軸に施設での食生活に楽しみが持てるように給食委託会社との連携も大切にしています。また、朝のミーティング時には月に 2 回程度、各自学びを深めたい分野のミニ勉強会を行っています。院内では各委員会が勉強会を開催しており積極的に参加をしています。幅広い分野で学びが必要ではありますが、皆で学べる環境があります。管理栄養士としての専門性の向上と多職種間での連携を大切に、患者さんご家族への支援に励みたいと思います。

● 仙台病院



入職：2007年

私は栄養指導、栄養管理、特定保健指導、給食管理等を担当しています。近年は地域包括支援センターと連携し、地域住民へ栄養に関する講話を行う一次予防にも努めています。私が考える病院の管理栄養士の強みは「食事で治療のサポートができる」という事です。

美味しい病院食は「患者の入院生活の楽しみになる」「経口摂取量が増加し栄養状態の維持・改善に役立つ」「体験型の栄養指導になる」等のメリットがあります。また、当院はチーム医療も活発です。特に NST は各診療科の医師を中心とした 6 チームが病棟別に活動しています。さらに歯科医師を中心とした口腔管理チームと、耳鼻科医師を中心とした嚥下チームの合計 8 チームで活動しています。カンファレンスで多職種との関わりから受ける刺激も多く、成長できる環境だと思います。

管理栄養士の業務は幅広く、やりがいのある仕事だと日々感じています。患者に寄り添い、食事で治療のサポートができる管理栄養士を目指して一緒に働いてみませんか。

● 北海道病院



入職：2022年

私は栄養指導で栄養の大切さを伝えられる管理栄養士になりたいと思い、病院栄養士を志望しました。当院は急性期の総合病院で、様々な病態とかわかっていることに魅力を感じて入職を目指しました。現在は病棟業務と栄養指導を担当しています。実際に働き始めると、栄養指導だけではなく、複数の疾患に対

する栄養管理・褥瘡の予防や改善・嚥下機能に配慮した食事の調整など、その業務は多岐にわたりますが、上司や先輩からのアドバイス、多職種との情報共有の場に参加することで、現在は日々学びながら業務に取り組んでいます。

そして管理栄養士として患者さんの健康や生きる楽しみにかかわることができることにやりがいを感じている毎日です。また当院は介護老人保健施設や健康管理センターが併設されており、食事を通じた栄養ケアで高齢者の生活を支えることや特定保健指導で疾患予防のための栄養相談など、管理栄養士としての学びをさらに深められる場だと感じています。今後は資格取得に挑戦し、さらにスキルアップを目指していきたいです。

理学療法士 Physical Therapist
作業療法士 Occupational Therapist
言語聴覚士 Speech Therapist



JCHO の理念にある「安心して暮らせる地域づくりに貢献します」は、「リハビリテーション」の理念そのものです。

● 理学療法士：機能回復のプロフェッショナルが地域のニーズに応えます。

運動器、心大血管、脳血管、呼吸器、がんなど様々な疾患を抱える患者さん、新生児から高齢者まで、心身の機能の回復を必要とする患者さんのニーズに応える認定 PT・専門 PT が多く在籍しています。一緒に学び、一緒に働きましょう！

● 作業療法士：日常生活動作のスペシャリストが心と身体をサポートしています。

急性期や回復期のみならず、地域包括ケア病棟や介護老人保健施設、在宅でも活躍できるスペシャリストが多く在籍しています。ハンドセラピーなどの専門分野を充実させた病院も！

● 言語聴覚士：言語療法から摂食嚥下まで多くの専門性を活かせる場面で必要とされています。

近年、言語聴覚士はチーム医療（NST）での摂食嚥下が注目され、内科や耳鼻咽喉科などの医科のみならず、歯科・口腔外科との連携も重要視されています。従来の言語聴覚療法はもちろんのこと、その専門性を活かした幅広い分野での活躍が期待される職種です。

「先輩職員からのメッセージ」

● 仙台病院



入職：1994 年

JCHO が発足して 10 年余りが経ちました。当初は異なった組織の合併と言う事で、様々な苦労がありましたが、先輩職員をはじめ、様々な方々の努力から今では非常に働きやすい組織になっていると思います。私自身 1994 年に当時の厚生年金病院に入職し 30 年以上が経ちました。異動に伴う生活環境の変化も経験しましたが、苦労よりも異なる職場の経験が自身のスキルアップに有用だと感じています。また、リハビリテーションの知識においても、全国の 57 病院がそれぞれ異なった特色を持ち、その特色を JCHO 学会やオンライン研修、その他の研修等を通じ、JCHO という一つのグループの中でお互いに学び合える事が出来るのも、大きなメリットと感じています。公的組織として、職場環境や労働環境については日々改善が図られていると感じますし、資格取得や各種認定へのサポート体制もあります。

全国のネットワークを生かし「安心して暮らせる地域づくりに貢献する」を理念とする JCHO。自身にあった職場が必ず見つかると思いますよ。

● 三島総合病院



入職：2023 年

当院の作業療法の大きな特徴は、生活に直結したリハビリを大切にしていることです。今年から開設した ADL 室を使用し退院後の生活にスムーズにつながるよう、動作の練習や住環境の工夫を行い、患者さんが自立した生活を取り戻せるようサポートしています。また、高齢の方や認知症をお持ちの方に対しては、安全に生活できる工夫や病棟スタッフと取り組んでいる院内デイ、作業活動を取り入れることで、心身の安定を図っています。

さらに、病気や障害によって「できなくなったこと」への不安に寄り添い、気持ちの安定や生活意欲の回復を重視しています。退院後も安心して暮らせるよう、家屋調査や福祉用具の提案、介護サービスとの連携など、地域とのつながりも大切にしている職場環境となっています。皆さまと働けることを心待ちにしております。

● 東京新宿メディカルセンター



入職：2007 年

当院では、整形、脊椎、脳血管や内部疾患、その他スポーツリハビリや小児脊椎疾患のリハビリテーションも実施しており、幅広い疾患に対応しています。

現在、私は内部疾患リハビリチームのリーダーを務め臨床業務を行っています。また中間管理職者として部門内の業務改善や人材育成、他部署との調整なども行っています。

私は日々の臨床において、担当患者さんの機能回復に達成感を感じる事はもちろんですが、自分が指導したスタッフの成長や、自分の関わりにより業務が円滑に進む様子など、部門として「良いリハビリテーションを提供できる環境が整うこと」に大きな達成感を感じています。昨年は JCHO 本部プロジェクトへ参加し、貴重な経験ができました。そのような経験ができるのも JCHO という全国規模の組織であるからだと思います。JCHO は臨床以外にも様々な経験、成長ができる職場だと思います。ぜひ皆さんと働けることを楽しみにしています。

● 北海道病院



入職：2025 年

私は 1 年目として内部障害領域を担当し、呼吸器疾患や心疾患など多くの症例に関わる機会をいただいています。来年度からは運動器領域を担当する予定で、段階的に異なる分野を経験できる体制が整っています。新人教育では先輩方が臨床の場で評価や治療技術を丁寧に指導してくださっています。

現在は一人で患者さんを担当することも多くなりましたが、難しい症例に対する考え方やアプローチの工夫についてアドバイスをいただいています。また、院内では新人研修が多く用意されており、基本的な知識から専門的な分野まで実技やグループワークを通して学ぶことができます。さらにリハビリテーション部では月一回の勉強会を開いており、日々の臨床での困難な点や疑問などを共有しながら知識を深められる機会も豊富です。常に新たなことを学び続けることができる体制と、幅広い領域に挑戦できる経験が当院の魅力だと感じています。



私たちの看護の理念は

『地域住民の幸福な生活を支える看護』です



地域医療・地域包括ケアの要である「暮らしを支える医療」を担う看護職として、予防から治療、リハビリ、介護、看取りまで切れ目のない包括的ケアを提供し幅広い看護の現場で活躍しています。

『看護職者としての自立と成長を目指し学び続ける』を教育理念とし、看護師キャリアラダーを活用し個々の成長を支えます。各病院での教育体制は完全に整っており、また本部や地区事務所でも、認定看護管理者教育課程、特定行為研修指定教育機関、職位別研修等時代のニーズに合った看護を提供できる人材の育成に取り組んでいます。組織として個人のキャリア形成を支援し、一人ひとりのライフスタイルに合った進む道、輝ける場所があるのが JCHO の看護職の魅力です。一緒に地域医療を支える看護職をめざしましょう。

先輩職員からのメッセージ

● 札幌北辰病院



入職：2011年

私は学生の頃より地域看護に興味があり、地域に密着した医療に携わりながら多くの経験を積める環境に魅力を感じ、当院を志望しました。外科・泌尿器科などの混合病棟、地域包括ケア病棟での勤務を経て、育児休業後に外来配属となり現在に至ります。混合病棟では、様々な診療科の患者さんを見ることで幅広い知識や技術を身につけることができます。また、中規模病院の特徴でもあります、他部門との距離が近く、職種を超えて相談しやすいアットホームな雰囲気も当院の魅力です。

プライベートでは来年小学生になる息子が一人います。子育てと家庭を大切にしながら、看護師として自分の目指す姿を少しずつ形にしているところです。上司・先輩は仕事だけでなく子育ての相談に乗ってくれる、同僚は“ママ友”のような心強い存在でもあります。家庭と仕事の両立を支えてくれる温かい職場で、日々やりがいを感じながら働いています。

● 東京山手メディカルセンター



入職：2022年

当院は、入職したばかりの看護師でも安心して成長できる環境が整っています。最近、進路相談室（JCA）ができたことで、「キャリアアップしたいけど何から始めたらいいかわからない」といった悩みも気軽に相談できるようになりました。院内には多くの認定看護師が活躍していて、身近に目標となる先輩がいることも心強いです。認定取得に向けた支援体制も整っています。

私自身、一般外科病棟から ICU へ異動したばかりで不安もありましたが、教育担当の看護師が中心となって段階的なカリキュラムを組んでくれたおかげで、安心して学びながら働いています。プリセプターだけでなく、他の先輩方もいつも声をかけてくれて、自分のことをよく見てくれていると感じます。部署全体で支えてくれる温かい雰囲気があります。お休みも多く、リフレッシュしながら働けるのも魅力です。院内では専門・認定看護師による研修も充実しており、無料で知識を深められます。最近では HFNC（ハイフローセラピー）を実際に装着して学ぶ体験型の研修もあり、楽しく学べる職場です。

● 二本松病院附属訪問看護ステーション



入職：2014年

私は訪問看護ステーションに所属しています。訪問看護は地域の利用者の暮らしに寄り添い、生活の中で看護を行います。利用者や家族の声に耳を傾け、小さな変化や訴えを丁寧に拾い上げることができるような心がけています。また、医師やケアマネージャー、薬剤師等、院内外のも職種と連携し地域全体で利用者を支えていると実感しています。

私は5年前に看護師特定行為研修を修了しました。通常は医師が行っている褥瘡部の壊死組織の除去や気管カニューレ交換を手順書をもとに行っています。開業医や居宅介護支援事業所に対し看護師特定行為の広報活動を行ったことで、実践件数は増加傾向にあります。在宅で看護師特定行為を実施することは、早期治療や重症化予防に繋がり、更には頻回に受診する必要がなくなり、利用者や家族の心理的、経済的負担の軽減ができます。

私たちは住み慣れた地域でその人らしく生活ができるよう、これからも更なる在宅医療の推進と地域貢献に努めていきたいと考えています。一緒に働くより多くの仲間が増えたらうれしいです。

● 山梨病院



入職：2023年

私が当院に入職したきっかけは、当院には健診センター、急性期病棟、地域包括ケア病棟があり、疾病の予防から治療、退院までの支援に関われるため、看護師・保健師双方として学びを深められると思ったからです。

入職してから現在までの3年間は急性期病棟で勤務しており、初めはとても緊張しましたが、先輩方が優しく声をかけてくださったり、丁寧に指導して下さったりしたため、ここまで成長することができたと思います。手術を受けた患者さんの疼痛コントロールや合併症予防をしながら離床をサポートし、病棟内を歩くようになり、退院していく患者さんの姿をみることにやりがいを感じています。

1年目では、定期的な新人研修を通して看護技術を講義や演習で学ぶことができ、確実に技術習得できる体制が整っています。これから入職する皆さんも、不安や緊張はあるかと思いますが、アットホームで温かい職場です。安心して入職してきてください。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



採用の流れ

Recruitment Schedule



薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師
管理栄養士・理学療法士・作業療法士

上記職種は東日本地区事務所に一括採用を行っています。

01 応募について

東日本地区事務所ホームページの各職種募集要項をご確認いただき、以下まで必要書類を送付してください。

〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12
独立行政法人地域医療機能推進機構
東日本地区事務所 医療課 採用担当 宛

02 登録選考試験

試験の合格者を採用候補者名簿に登録し、その名簿の中から採用者を選抜する制度です。登録選考試験の詳細及び日程については、東日本地区事務所ホームページの募集要項をご確認ください。

03 合格通知の発送

登録選考試験の結果により合格者を決定し、採用候補者名簿に登録します。登録者には合格通知を発送します。

04 内定通知の発送

採用候補者名簿の中から、順に欠員の生じた施設や増員する施設に配属先を決定し、採用内定通知を発送します。

05 採用

JCHOグループの一員として配属先施設にて、地域医療に貢献していただきます。

言語聴覚士、看護職員は各施設にて採用を行っています。

★病院見学・インターンシップについては、全職種各施設へお問い合わせください。

採用試験・インターンシップ・病院見学会に関する情報は、各施設のホームページをご覧ください。

採用実績

Recruitment Results

薬剤師 Pharmacist

北海道大学 北海道医療大学 北海道科学大学 岩手医科大学 東北医科薬科大学 高崎健康福祉大学
城西大学 日本薬科大学 城西国際大学 東邦大学 東京薬科大学 昭和医科大学 明治薬科大学 星薬科大学
昭和薬科大学 北里大学 帝京平成大学 帝京大学 東京理科大学 武蔵野大学 慶應義塾大学 日本大学
横浜薬科大学 新潟薬科大学 富山大学 金沢大学 北陸大学 静岡県立大学 名城大学 摂南大学 近畿大学
神戸薬科大学 九州大学 福岡大学 長崎大学 など

診療放射線技師 Radiological Technologist

北海道大学 弘前大学 東北大学 新潟大学 茨城県立医療大学 群馬県立県民健康科学大学 東京都立大学
日本医療大学 北海道科学大学 つくば国際大学 国際医療福祉大学 群馬パース大学 日本医療科学大学
杏林大学 駒澤大学 帝京大学 北里大学 岐阜医療科学大学 藤田保健衛生大学 鈴鹿医療科学大学
純真学園大学 順天堂大学 城西放射線技術専門学校 中央医療技術専門学校 東京電子専門学校
東洋公衆衛生学院 など

臨床検査技師 Medical Technologist

北海道大学 日本医療大学 弘前大学 東北大学 新潟大学 群馬大学 群馬パース大学 埼玉医科大学
埼玉県立大学 日本医療科学大学 千葉科学大学 杏林大学 女子栄養大学 大東文化大学 帝京大学
帝京平成大学 東京工科大学 文京学院大学 桐蔭横浜大学 北里大学 麻布大学 国際医療福祉大学
鈴鹿医療科学大学 神戸常盤短期大学 鳥取大学 熊本保健科学大学 吉田学園医療歯科専門学校
西武学園医学技術専門学校 国際医療専門学校 昭和医療技術専門学校 専門学校東洋公衆衛生学院
東京電子専門学校 湘央医学技術専門学校 など

管理栄養士 Registered Dietitian

天使大学 郡山女子大学 尚絨学院大学 仙台白百合女子大学 宮城学院女子大学 関東学院大学
相模女子大学 実践女子大学 昭和女子大学 城西大学大学院 城西大学 女子栄養大学 高崎健康福祉大学
東京家政大学 東京家政学院大学 日本女子大学 など

理学療法士

Physical Therapist

作業療法士

Occupational Therapist

言語聴覚士

Speech Therapist

北海道大学 札幌医科大学 北海道文教大学 日本医療大学 北海道千歳リハビリテーション大学
青森県立保健大学 弘前大学 東北文化学園大学 秋田大学 東北福祉大学 国際医療福祉大学 群馬大学
高崎健康福祉大学 東京都立大学 帝京平成大学 目白大学 埼玉医科大学 順天堂大学 昭和大学 北里大学
杏林大学 健康科学大学 信州大学 新潟医療福祉大学 札幌リハビリテーション専門学校
仙台リハビリテーション専門学校 山形医療技術専門学校 郡山健康科学専門学校 社会医療技術学院
東京衛生学園専門学校 専門学校東京医療学院 日本リハビリテーション専門学校
横浜リハビリテーション専門学校 静岡リハビリテーション専門学校 富士リハビリテーション大学校 その他多数

看護師 Nurse

北海道医療大学 北海道看護専門学校 宮城大学 仙台青葉学院短期大学 宮城県白石高等学校専攻科
東都大学 しらかみ看護学院 報徳看護専門学校 群馬医療福祉大学 前橋東看護学校 国際医療専門学校
埼玉県立大学 東京医療保健大学 船橋市立看護専門学校 東京有明医療大学 上智大学 昭和大学
帝京科学大学 武蔵野大学 東京都立板橋看護専門学校 北里大学看護専門学校 横浜実践看護専門学校
横浜市病院協会看護専門学校 おだわら看護専門学校 山梨県立大学 帝京山梨看護専門学校
静岡市立清水看護専門学校 長野県看護大学 など

施設紹介

附属施設

- 老 介護老人保健施設
- 訪 訪問看護ステーション
- 居 居宅介護支援センター
- 地 地域包括支援センター
- 学 看護専門学校
- 健 健康管理センター
- 在 在宅介護支援センター



2 札幌北辰病院

健

〒004-8618
北海道札幌市厚別区厚別中央 2 条 6-2-1

TEL 011-893-3000

[病床数] 276 床
(うち 29 床地域包括ケア床)

[宿 舎] 有 (単身者用 30 戸 (1R、1DK)、世帯用 12 戸 (3LDK))
[保育所] 病院敷地内有

アクセス/最寄駅

市営地下鉄東西線「新さっぽろ駅」9 番出口敷地内直結



病院の特徴

札幌市厚別区の主要拠点「新さっぽろ」に位置する区内唯一の公的病院です。22 診療科と専門外来を有し、多岐にわたる医療を提供しています。早くから総合診療科を開設し、複数疾患の対応や救急対応の初期診療で総合医が中心的な役割を担っています。また、北海道がん診療連携病院の指定を受け、内科系・外科系が密接に連携し、手術や化学療法など質の高いがん診療にも注力しています。

近年は地域の高齢化に対応するため、地域包括ケア病床での在宅療養後方支援に加え、総合医による訪問診療など、在宅医療・地域包括ケアへの取り組みを強化しています。

新さっぽろ駅は地下鉄、JR、バスが集中する優れた交通アクセスを誇り、当院は地下鉄出口が敷地内に直結しているため、通勤に大変便利です。現在、新さっぽろ地区は大規模な再開発が進行中。当院は、この変革する街の「地域医療の要」として、今後ますますその役割拡大が期待されています。地域に根差し、専門性と総合性を兼ね備えた環境で、キャリアを築きたい方を歓迎します。

1 北海道病院

老 健 在

〒062-8618
北海道札幌市豊平区中の島 1 条 8-3-18

TEL 011-831-5151

[病床数] 314 床
介護老人保健施設 100 床

[宿 舎] 有 (38 室)

[保育所] 有

アクセス/最寄駅

地下鉄「中の島駅」～じょうてつバス～「ジェイコー病院前」

下車徒歩 1 分

市電「幌南小学校前停」から徒歩 10 分



病院の特徴

札幌市南部の豊平河畔にあり、健康管理センターと老健施設を併設した、急性期医療を担う病院です。地域の中核病院として、地域医療支援病院、北海道がん診療連携指定病院、地域周産期母子医療センターなどの指定・認定を受け、地域の人々に質の高い医療を提供し、未来の地域医療を考えながら、職員の専門力とチーム力を結集し、地域から信頼される病院を目指しています。

敷地内には 1DK の職員宿舎があり、自動車での通勤者のための広い駐車場も完備しています。また、病院敷地内には院内保育園（さくら保育園）が、お子さんが病気の回復期にあり集団保育が困難な特などに利用できる「子どもデイサービスセンター」もあり、子育てのサポートも充実しています。

ワークライフバランスを推進し、患者中心の医療を高いレベルの専門性に基づいたワンチームとして、職員一同、喜びと誇りを持って医療に取り組んでいます。

3 登別病院

訪 居 地 健

〒059-0598
北海道登別市登別東町 3-10-22

TEL 0143-80-1115

[病床数] 110 床

[宿 舎] 世帯用 (3LDK)、単身用宿舎 (ワンルーム)

[保育所] 有 (8 か月以上～就学前)

アクセス/最寄駅

車通勤可・職員用駐車場有

登別駅下車徒歩 10 分、バス停「汐見坂」下車徒歩 2 分



病院の特徴

地域における基幹的な公的病院として、地域医療を担っているとともに、近隣市町の多くの患者さんの多様なニーズに応えています。特にリハビリテーションの分野においては、地域で先駆的な役割を果たしております。

令和 2 年 4 月に登別温泉街から JR 登別駅に程近い場所に新築移転しました。

急性期の患者さんの受入れを強化するとともに、回復期リハビリテーション病床や地域包括ケア病床、訪問看護ステーションを運営し、地域の診療所・病院等と連携して地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

地域にこれからも必要とされる病院であり続けるため、医療ニーズを常に把握しつつ、予防から急性期、回復期、在宅医療までシームレスに医療・介護の提供を行っています。

4 仙台病院

健

〒981-3281
宮城県仙台市泉区紫山 2 丁目 1-1

TEL 022-378-9111

[病床数] 384 床
[宿 舎] 無
[保育所] 有



アクセス／最寄駅

JR・地下鉄駅「仙台駅」より宮城大学線「JCHO 仙台病院」下車
地下鉄駅「泉中央駅」より泉パークタウン線「JCHO 仙台病院」下車

病院の特徴

昭和 27 年に開設以来、仙台北部地域を代表する総合病院として、地域の安心を生み出す灯台のような病院を目指しています。

令和 3 年 5 月には新病院に移転し、大規模災害にも耐えうる建物と持続的診療が可能なライフライン設備や最新の医療機器にて、遅延なき医療を可能としました。

また、地域の医療需要に応えるだけでなく、県内トップの腎・泌尿器疾患の治療、全国各地より求められる仙陽関節治療、腎移植においては東北有数の症例数を誇っています。かつ、特殊治療を含んだ 21 の診療科と高度な治療を可能とする 6 つのセンターを備え、併設される健康管理センターと連携し、地域住民の健康増進を図っております。

更に近年では宮城大学と「包括連携協力」を締結し、人材教育活動のほか、学術者と共に地域の方々への健康に寄与する活動を行っております。

私たちは何より患者さんに満足いただける医療体制の充実を目指して、職員一丸となって良質で安全な医療を提供し続けます。皆様とともに・・・

5 仙台南病院

老 訪 居 健

〒981-1103
宮城県仙台市太白区中田町字前沖 143 番地

TEL 022-306-1711

[病床数] 196 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有
[保育所] 無



アクセス／最寄駅

JR 南仙台駅東口仙台市営バス JCHO 仙台南病院入口下車（徒歩 5 分）
JR 南仙台駅東口仙台市営バス堰場下車（徒歩 6 分）

病院の特徴

仙台市の最南部に位置し、仙台市副都心である長町地区、名取市にも近く、病院の南側には日本の原風景ともいえる田園が広がり、東部には太平洋を望むことができます。四季折々の変化で、患者さんはもちろんのこと職員にとっても癒しの眺望となっています。

標榜診療科として、内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、泌尿器科、小児科、産婦人科、麻酔科、リハビリテーション科、放射線科を有し、消化器疾患、循環器疾患、糖尿病、内分泌甲状腺疾患、外科・整形外科疾患、リハビリテーションなど日常臨床で頻度の高い疾患を中心に最新の医療を提供しています。また、健康管理センター及び介護老人保健施設を併設し、疾患の予防から診療、介護、生活支援までを一貫して提供しています。

また、健康管理センター、訪問看護ステーション及び介護老人保健施設を併設し、疾患の予防から診療、介護、生活支援までを一貫して提供しています。当院は、病院の医療資源をフルに活用し、地域包括ケアの要の病院として地域に貢献します。

6 秋田病院

老 訪 居 地 健

〒016-0851
秋田県能代市緑町 5-22

TEL 0185-52-3271

[病床数] 162 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有
[保育所] 無



アクセス／最寄駅

JR 奥羽本線 東能代駅より タクシー約 15 分
JR 五能線 能代駅より 徒歩約 10 分

病院の特徴

北には世界遺産の白神山地、西には日本海に沈む夕日美しい、秋田県北西部の能代市中心部に位置する病床数 162 床の二次救急指定病院です。病院の他、附属介護老人保健施設、健康管理センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援センター、能代市本庁地域包括支援センター、病児保育室を有し、予防から急性期、回復期、在宅、そして看取りまで、地域包括ケアの要として地域に必要とされる医療・介護を提供しています。

大塚院長のモットーである「風通しのいい職場づくり」「人を育てる＝次世代を育てる」をスタッフ全員が目指し、職員一人ひとりが笑顔で働くことのできる職場環境となっております。

病院理念「安全で安心できる質の高い医療・介護を提供し、地域に貢献し信頼される病院を目指します。」の下、引き続き地域に愛される病院づくりに精一杯努力しています。

一緒に働く元氣あるみなさんの応募を、心よりお待ちしております！

7 二本松病院

老 訪 居 地 健

〒964-8501
福島県二本松市成田町 1-553

TEL 0243-23-1231

[病床数] 160 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 無
[保育所] 無



アクセス／最寄駅

（電車）JR 東北本線二本松駅下車 車 5 分
（バス）二本松駅より岳温泉行きバス 7 分 若宮二丁目下車
（高速道）東北自動車道二本松インターチェンジ下車すぐ隣

病院の特徴

二本松市の市街地に位置し、JR 二本松駅から西方約 1.5km、東北自動車道二本松インターに隣接する場所にあります。

病床数は 160 床（3 病棟）で、令和 2 年 6 月に地域包括ケア病棟（5 階病棟 56 床）へ変更しています。院内には腎センター、二本松市の委託による産後ケアセンターを有するほか、「健康管理センター」「訪問看護ステーション・リハビリテーション」「附属介護老人保健施設」「地域包括支援センター」「居宅介護支援センター」を併設し、地域医療の中心的な医療機関としての役割を果たすため、予防活動から医療・介護・在宅支援までシームレスな連携を図り、機能の充実を図っています。

病院理念は「わたしたちは地域の皆様に安心を提供するため保健、医療、福祉の向上に努めます」とし、地域の皆さんが住み慣れた場所で安心して生活できるよう、近隣市町村や保健所等の行政機関、医師会、大学病院や近隣病院・クリニックと連携し、職員一丸となって地域医療に取り組んでいます。

8 うつのみや病院

老 訪 居 地 健

〒321-0143
栃木県宇都宮市南高砂町 11-17

TEL 028-653-1001



[病床数] 197 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有 (7 室 (ワンルーム))
対象／全職種
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

JR 宇都宮線 (東北線)「雀宮駅」より徒歩約 20 分

病院の特徴

昭和 21 年に開設以来、一貫して宇都宮市南部地域の中核病院として機能しています。また二次救急指定病院、災害拠点病院、栃木県 D M A T 指定病院として地域の皆様の医療・保健と福祉の向上に努め、信頼・安心して利用できる病院を目指しています。急性期から回復期 (回復期リハ病棟・地域包括ケア病棟)、在宅までのシームレスな医療を提供しています。その他、健康管理センター、介護老人保健施設、地域包括支援センター、居宅介護支援センター、訪問看護ステーションも併設しており、疾病予防とともに医療と福祉の連携を図っています。

今後も急速に進歩する医療レベルを積極的に取り入れつつ「高度な医療とこころの看護で地域にやすらぎと信頼を」をモットーに病院の基本理念「誠意・愛情・努力」を大切に、職員一丸となり良質な医療の提供をできるように努力しています。

9 群馬中央病院

老 居 地 健

〒371-0025
群馬県前橋市紅雲町 1-7-13

TEL 027-221-8165



[病床数] 333 床
介護老人保健施設 80 床
[宿 舎] 無
[保育所] 有

アクセス／最寄駅

JR 両毛線「前橋駅」よりタクシー約 5 分
JR 上越線「新前橋駅」よりタクシー約 5 分

病院の特徴

小児科、産婦人科は地域周産期母子医療センターを有し、ハイリスク妊娠・出産に対応しており、24 時間母体搬送を受け入れており、2023 年 10 月には NICU (6 床) を開設しました。また、整形外科の人工関節置換術は全国でも有数の手術件数です。消化器内視鏡検査・治療や眼科の手術も群馬県の地域医療支援病院では最も多く施行しています。

2017 年に開設した糖尿病センターでは地域連携パスを活用して、当院への通院を最小限とし、地域の他病院に日常診療をお願いするといった地域の医療機関との連携強化を図っています。増え続ける糖尿病に対する地域の対応として、模範的な取り組みと自負しています。

10 さいたま北部医療センター

訪 居 健

〒331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町 1-851

TEL 048-663-1671



[病床数] 163 床
[宿 舎] 無
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

ニューシャトル「加茂宮駅」より徒歩 7 分
JR 宇都宮線「土呂駅」より徒歩 17 分

病院の特徴

2019 年 3 月に公共施設・商業施設・住宅街からなる複合市街地の一角に移転し、さいたま市北区における唯一の公的医療機関として「日々精進し、患者さん、医療者が、ともに納得できる、良質な医療を提供する」の基本理念のもと、地域医療を提供しています。

附属施設として、健康管理センター・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所を併設しています。一般急性期 2 病棟と地域包括ケア病棟 1 病棟を有し、予防から急性期治療、その後の在宅療養までシームレスな医療・看護を提供するために多職種連携に力を入れています。また、血液透析室は 14 床で月・水・金は午後も対応しています。

医療機器は、最新型の CT (64 列)、MRI (3.0 ステラ) 血管造影装置を導入し、日々、医療水準の向上に努めています。

地域の医療機関や介護施設などが「困った時に頼りになる病院」を目指して、職員一丸となって地域医療に取り組んでいます。

11 埼玉メディカルセンター

老 訪 居 地 健

〒330-0074
埼玉県さいたま市浦和区北浦和 4-9-3

TEL 048-832-4951



[病床数] 395 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有 (50 室 (ワンルーム))
対象／全職種 (看護職優先)
[保育所] 有

アクセス／最寄駅

JR 京浜東北線「北浦和駅」西口より徒歩 3 分

病院の特徴

昭和 23 年に開設以来、地域の皆さんに安らぎと信頼をモットーに約 80 年にわたり医療を提供してきました。診療科目は 31 科あり、病棟は「急性期病棟 335 床」「HCU14 床」「地域包括ケア病棟 46 床」を有し、それ以外にも「健康管理センター」「介護老人保健施設」「居宅介護支援事業所」「地域包括支援センター」「訪問看護ステーション」も併設しております。診療及び治療はもとより、予防、介護サービスも提供しています。駅からのアクセスも良く、最寄り駅から徒歩 3 分であり、非常に利便性の良い病院となっています。また、「地域医療支援病院」の承認も受け、院内において「認知症初期支援チーム」や「院内感染対策チーム」、「褥瘡対策チーム」といったチーム医療を実践し、近隣の病院、診療所、歯科医とも連携強化に取り組んでいます。

12 千葉病院

老 訪 居 健

〒260-8710
千葉県千葉市中央区仁戸名町 682
TEL 043-261-2211



[病床数] 160 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有 46 室 (ワンルーム)
対象／全職種 (看護職優先)
[保育所] 有

アクセス／最寄駅

JR 総武本線「千葉駅」よりバス「ジェイコー千葉病院」下車 (所要時間 25 分)
JR 内房線 / 外房線 / 京葉線「蘇我駅」よりバス「ジェイコー千葉病院」
下車 (所要時間 15 分)
JR 外房線「鎌取駅」よりバス「ジェイコー千葉病院」下車 (所要時間 15 分)

病院の特徴

千葉市中央区にあり、当地に開院してから 50 年以上が経ち、世代を超えて長く通院して下さる患者さんが多くいます。令和 6 年 3 月に新病院での運用が始まりました。新病院は、急性期病棟 104 床、地域包括ケア病棟 52 床、HCU 4 床となっております。また、腎センター 72 床が稼働しており、合併症を持つ患者さんを千葉県全域及び近隣都県から受け入れ透析治療と二次的健康被害を治療できる施設として、地域で重要な役割を果たしています。その他併設の、健康管理センターや介護老人保健施設、訪問看護ステーションなどの強みを活かし、切れ目ない医療・看護・福祉の提供を目指していきます。

13 船橋中央病院

訪 健

〒273-8556
千葉県船橋市海神 6-13-10
TEL 047-433-2111



[病床数] 399 床
[宿 舎] 有 (50 室)
対象／医師・臨床研修医・看護職・コメディカル (要相談)
[保育所] 有

アクセス／最寄駅

京成本線「海神駅」より徒歩 7 分
JR 総武線 / 武蔵野線 / 京葉線 / 東京メトロ東西線 / 東葉高速鉄道「西船橋駅」より徒歩 13 分
バス「船橋中央病院前」下車 (所要時間約 1 分)

病院の特徴

東京近郊に位置する地方都市の中核病院です。病院理念は、「良質な医療の提供 (良い)・誠心誠意の接遇 (優しい)・職能と倫理の追求 (正しい)」です。周産期母子医療センター・健康管理センター・内視鏡センター・訪問看護ステーションを併設し、最先端医療と地域医療の両面から頼られる病院を目指しています。また、「障害なき生存」「家族の始まりを支える」周産期母子医療センターから「住み慣れたご自宅での最後を支える」訪問看護まで、人生のすべての『時』を支えたいと頑張っています。

NST・ICT・認知症ケアチームなどの医療チームではすべての職種がお互いの専門性を尊重し協働して患者さんとご家族に寄り添った医療の提供に尽力しています。また、多職種カンファレンスに参加することで患者さんへのアプローチや知識の向上にもつながっています。

14 東京高輪病院

訪 健

〒108-8606
東京都港区高輪 3-10-11
TEL 03-3443-9191



[病床数] 232 床
[宿 舎] 有 (64 室 (ワンルーム))
対象／全職種 (病院から徒歩 5 分)
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

JR 東海道本線 / 山手線 / 京浜東北線 / 京浜急行線「品川駅」より徒歩 10 分
都営浅草線「高輪台駅」より徒歩 3 分

病院の特徴

品川駅から最も近い公的な総合病院です。急性期医療と回復期医療 (地域包括ケア病棟) の 2 つの機能をもっており、地域のクリニックはもとより急性期病院とも密接に連携して診療を行っています。

東京都二次救急指定医療機関として、24 時間 365 日救急患者を受け入れており、多職種からなる「医療連携・患者支援センター」が病院の要となり、円滑に地域の医療機関との連携が行われています。また、在宅療養生活を支援するために「訪問看護ステーション」を、疾病の早期発見と予防のために「健康管理センター」を病院内に併設しています。

当院は羽田空港や成田空港からアクセスが良く、周囲には大使館や質の高いホテルが多いため外国人が受診する機会が多くあります。そのため、外国人対応を専門とする部署として「国際部」を設置し、外国人も安心して受診できる体制を整備しており特徴の一つとなっています。このように、当院は病気の予防・早期発見から急性期治療、回復期治療、在宅療養に至るまでシームレスに医療を提供することにより、安心して暮らせる地域作りに貢献しています。

15 東京新宿メディカルセンター

訪 学 健

〒162-8543
東京都新宿区津久戸町 5-1
TEL 03-3269-8111



[病床数] 452 床
[宿 舎] 有
対象／医師・看護職
(世帯用 (医師のみ) 45 室 (3LDK))
(単身用 (医師・看護職) 188 室ワンルーム)
[保育所] 無 (提携保育所 有)

アクセス／最寄駅

JR 総武線 (中央線各駅停車)「飯田橋駅」東口より徒歩 5 分
東京メトロ東西線 / 有楽町線 / 南北線「飯田橋駅」B1 出口より徒歩 4 分
都営大江戸線「飯田橋駅」C1 出口より徒歩 3 分

病院の特徴

JR の他、地下鉄大江戸線・東西線・有楽町線・南北線が乗り入れる飯田橋駅に近く、近隣には外国人にも人気の高い観光スポット神楽坂があり、都心にあって情緒あふれる環境に恵まれています。大病院が集中する地域で独自の医療を展開する点で、例えばがん診療では手術・化学療法・放射線療法 (IMRT 有り) に対応、都会では希少な緩和ケア病床を有しています。また、平成 30 年 10 月にロボット手術 (ダヴィンチ) を導入しました。脳卒中に対しては脳外・血管内治療科・脳神経内科が対応、整形外科領域では脊椎外科も併設しリハビリも充実しています。各分野でチーム医療が活発に展開され、一病院完結型のシームレスな医療を提供しうる当院で、新時代の医療を担うプロフェッショナルとして存分に活躍されることを期待します。また、令和元年 8 月に地域医療支援病院の承認も受け、地域の医療機関の先生方との堅固な連携のもと、それぞれの役割を尊重しながら、当院が持つ診療・病床機能を存分に発揮して参ります。

16 東京山手メディカルセンター

健

〒169-0073
東京都新宿区百人町 3-22-1
TEL 03-3364-0251



[病床数] 408 床
[宿 舎] 有 (145 室 (ワンルーム))
対象／臨床研修医・看護師
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

JR 山手線「新大久保駅」より徒歩 5 分
JR 中央線「大久保駅」より徒歩 7 分

病院の特徴

昭和 22 年に創立以来、新宿の地で地域医療の中核病院として患者さんと共に歩んでまいりました。

現在では、32 の診療科を整えた 408 床の急性期型の総合病院に成長し、いっそう充実した医療を展開しています。特に大腸肛門疾患と炎症性腸疾患は、全国的に知られ、治療成績も評価されており。各診療科は専門領域の充実をはかるとともに、診療科相互の連携を重視しています。患者さんが抱える専門的治療を要する疾患に留まらず、全身の合併症や患者さんご家族の心のケアを重視しつつ、全人的な総合診療を目指しています。患者さんの求める良質で安全な医療に応えるため、「患者さんからの笑顔」を全職員のモットーとし、皆様に安心して快適な医療を受けていただけるように、温かいサービスと環境の整備に力をつくし、地域医療に貢献していきたいと考えています。

17 東京城東病院

老 訪 居 地 健

〒136-0071
東京都江東区亀戸 9-13-1
TEL 03-3685-1431



[病床数] 117 床
介護老人保健施設 100 床
[宿 舎] 有 (14 室 (1K バス・トイレ別))
対象／全職種
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

都営新宿線「東大島」より徒歩 10 分
JR 総武線「亀戸駅」東口「水神森」バス停から乗車「浅間神社」下車 徒歩 5 分
JR 総武線「平井駅」からバス乗車「小松川健康サポートセンター前」下車 徒歩 5 分

病院の特徴

東京の区東部の下町「亀戸」に位置し、都営新宿線「東大島駅」総武線「亀戸駅」から程近い場所にあります。

地域からは「城東病院」として親しまれており、健康管理センター、介護老人保健施設、居宅支援事業所、地域包括支援センターを併設し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう訪問診療、訪問看護にも取り組み、予防から急性期、回復期、在宅までシームレスな医療・介護を提供しています。

診療科は、内科、外科、整形外科を中心に診療しており、一般急性期医療を行うとともに、地域包括ケア病棟を 2 病棟有し、急性期以降の患者や在宅で療養を行っている患者を積極的に受け入れ、患者の在宅復帰を支援しています。

これからも、地域の皆さまに安全で信頼される医療を提供できる病院であり続けるよう、職員一同一丸となって努めてまいります。

18 東京蒲田医療センター

健

〒144-0035
東京都大田区南蒲田 2-19-2
TEL 03-3738-8221



[病床数] 230 床
[宿 舎] 有 (40 室 (ワンルーム))
対象／臨床研修医、看護職
[保育所] 近隣保育所が目の前にあり

アクセス／最寄駅

京浜急行線「京急蒲田駅」東口より徒歩 10 分

病院の特徴

東京都の東南部に位置する大田区にあり、羽田空港からほど近い蒲田地区で 60 年に渡り地域に密着して医療を提供している唯一の公的病院です。二次救急指定病院として急性期医療に力を入れるだけでなく、メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病やがんの早期発見に努める健康管理センターと、診断治療を行う急性期病院が一体となった地域密着型医療を行っています。

さらに、地域包括ケアにも力を入れており、在宅療養後方支援病院としての機能を持つとともに地域包括ケア病棟、訪問看護室を有しています。

地域の方が住み慣れた場所で安心して生活できることを目指し、組織一丸となって取り組んでいます。

19 横浜中央病院

訪 健

〒231-8553
神奈川県横浜市中区山下町 268
TEL 045-641-1921



[病床数] 230 床
[宿 舎] 無
[保育所] 無

アクセス／最寄駅

JR 根岸線「石川町駅」北口より徒歩 3 分

病院の特徴

横浜市の二次救急医療施設であり、救急医療を必要とする患者さんの応需、総合的な初期対応を強化しています。高い医療技術を提供するために、各科専門医の派遣を 2 つの大学病院から受けています。

急性期後の患者さんが在宅復帰に向けた療養と在宅医療からの受入れを強化し、地域包括ケアシステムに寄与するために、地域包括ケア病棟 50 床を拠点病床機能として有効に活用し、在宅医、訪問看護ステーション、介護施設等と連携し、地域住民の皆様の生活を支援しています。

教育の面では、様々な職種で学生実習の受入れや入職後も継続して研修等を実施するなどして専門性を高めています。特定行為看護師の育成にも力を入れており、地域のニーズに沿った対応を行っています。また、医療技術職は、専門、認定の資格取得や、学会活動にも積極的に参加するなど、個人スキルの向上を図っており、その結果を患者さん、地域住民の皆様に還元できるよう研鑽を積んでいます。

場所柄、外国人患者の来院も多く、通訳を配置するなど、受入の環境整備に努め、国際都市横浜に立地する医療機関として、国籍にとらわれない医療を提供しています。

20 横浜保土ヶ谷中央病院

訪 健

〒240-8585
神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町 43-1

TEL 045-331-1251

[病床数] 223 床

[宿 舎] 有

(49 室 (世帯寮 9、単身寮 40))

[保育所] 有

アクセス／最寄駅

JR 線 / 東急東横線 / 京急本線 / 横浜市営地下鉄「横浜駅」より

バス「釜台住宅第 2」下車 (所要時間 20 分)

相鉄線「上星川駅」よりバス「横浜保土ヶ谷中央病院前」下車 (所要時間 5 分)

相鉄線「羽沢横浜国大駅」より徒歩約 15 分



病院の特徴

横浜市西部に位置し、疾病予防（健診）から治療・リハビリテーション、在宅（訪問看護）に至るまで、一貫した良質な医療を提供することをモットーに、横浜市の二次救急医療体制への参加や、地域医療支援病院として地域の病診連携等を通じて、地域に密着した医療を提供しています。一般病床 236 床のうち、ハイケアユニットを 8 床、地域包括ケア病床を 31 床有し、高度急性期から慢性期まで対応しています。

また、中規模病院の特性を活かし、他職種協働による緩和ケアチームや糖尿病チーム等、互いの専門性を活かした組織横断的なチーム活動を推進しています。併せて、人工透析や各種専門外来の開設、MRI 等最新の医療機器の導入により医療水準の向上にも努め、めまぐるしい医療の変化や多様化する受診者のニーズへの対応も積極的に取り組んでいます。

これからも地域の皆様の医療・福祉の向上に貢献してまいります。

21 相模野病院

訪 健

〒252-0206
神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-2-30

TEL 042-752-2025

[病床数] 212 床

[宿 舎] 有 (5 室 (ワンルーム))

対象／全職種 (看護職優先)

[保育所] 無 (提携保育所 有)

アクセス／最寄駅

JR 横浜線「矢部駅」より徒歩 1 分



病院の特徴

神奈川県北部に位置し、二次救急医療に対応した病院機能に健康管理センターを併設し幅広い医療を実践している病院です。また NICU を備えた周産期母子医療センターは県央北相地区の中核病院として機能しています。さらに悪性疾患に対する化学療法や内視鏡治療・手術などの先端医療を安全に提供できるように多職種によるチーム医療の推進をしています。地域包括ケア病棟、訪問看護ステーションを有し、高齢化社会における医療にも対応しています。

「住み慣れた地域で生きる」人々を支える看護実践は看護師一人ひとりのやりがいにつながっています。「真実説明」を掲げ、患者家族に対し誠実な医療提供を重視し、全職員が責任をもった行動ができるような医療安全の体制を整備しています。患者や他医療従事者から求められ、かつ持続的に成長する病院を目指しています。

22 湯河原病院

訪 健

〒259-0396
神奈川県足柄下郡湯河原町中央 2 丁目 21-6

TEL 0465-63-2211

[病床数] 150 床

[宿 舎] 有 (2 宿舎 (35 室))

対象／全職種

[保育所] 有

アクセス／最寄駅

電車 JR 東海道本線「湯河原駅」下車

徒歩「湯河原駅」より約 15 分

バス「湯河原駅」より「鍛冶屋」行きに乗車

「中央 2 丁目」バス停を下車→バス停より徒歩 3 分

タクシー「湯河原駅」より約 5 分



病院の特徴

昭和 21 年に湯河原整形外科療養所として開設し、以降これまで整形外科・リハビリテーション医学の専門病院として発展してきました。神奈川県西部に位置し年間を通して楽しむことが出来る温泉保養地で現在は一般病床 100 床 (うち、地域包括ケア病床 32 床) 回復期病床 50 床の計 150 床を有し、急性期から回復期、在宅復帰に向けて切れ目のない医療の提供を行っております。

また、併設して健康管理センターや介護事業として訪問看護ステーション、訪問リハビリ、訪問栄養指導を行っており、地域の保健・医療・福祉の方々と密接に連携し、医療・福祉サービスの提供を行っています。

地域の病院として、今後も良質で信頼される医療を提供できるよう職員一同で取り組んでいます。

23 山梨病院

健

〒400-0025
山梨県甲府市朝日 3-11-16

TEL 055-252-8831

[病床数] 168 床

[宿 舎] 無

[保育所] 無

アクセス／最寄駅

JR 中央本線「甲府駅」北口より徒歩 15 分



病院の特徴

甲府駅の北側に位置する一般急性期病床 126 床・地域包括ケア病床 42 床の 168 床を有する病院です。

外来診療では、消化器外科と消化器内科の連携を強化した『消化器病センター』や、乳腺外科と婦人科による「乳腺センター」を併設し、女性に配慮した『女性外来』などを大きな特色としています。

入院診療では、平成 27 年より地域包括ケア病棟を開設し、各分野の専門スタッフによるチーム医療により、適切な治療だけではなく、リハビリなどで QOL の向上を図ることで、安心して退院していただくことを目指しています。

また、健康管理センターを併設し、多くの県民の健康診断を実施し、がんや生活習慣病の早期発見、早期治療を目指しています。

保健指導も積極的に行い、病気となる手前の状態の方に、食習慣や運動習慣等の重要性を丁寧に指導しています。

『だれでも いつでも 気持ちよく 安心してかかる病院』を理念とし、これからも地域医療のニーズに応じられる病院を目指していきます。

24 清水さくら病院

訪 健

〒424-8601
静岡県静岡市清水区神師町 2001 番地

TEL 054-340-8301

[病床数] 159 床
[宿 舎] 無
[保育所] 無



アクセス／最寄駅

JR 東海道本線「清水駅東口」から徒歩 3 分

病院の特徴

2025 年 3 月 JR 清水駅東口に新病院「JCHO 清水さくら病院」として開院しました。

当院は静岡県中部の静岡市に位置し一般病棟と地域包括ケア病棟を備えた 159 床の病院です。清水地区の内科二次救急当番を 3 分の 2 前後担っており、2021 年 4 月には静岡県立総合病院と地域医療連携推進法人「ふじのくに社会健康医療連合」の認定を受け、この枠組みを利用してお互いの病床の有効活用、人事交流、物品の共同利用など積極的に行い著しい成果を上げています。

新病院は主要駅に直結し、港湾道路沿いに立地することから患者さんの利便性が良く、外来はわかりやすいワンフロアに集約し、病棟では見守りがしやすい T 字型とし、待合では富士山の眺望を意識しており、安全と過ごしやすさを追求した空間になっています。さらに災害に強い設備設計、救急部門の拡充、最新の MRI 導入など医療機能面も大幅に強化しました。

附属施設に健康管理センターと訪問看護ステーションを併設し、予防から救急医療、回復期、在宅まで幅広く地域のニーズに応えるよう職員一丸となって取り組んでいます。

25 三島総合病院

老 訪 居 地 健

〒411-0801
静岡県三島市谷田字藤久保 2276

TEL 055-975-3031

[病床数] 159 床
[宿 舎] 無
[保育所] 無



アクセス／最寄駅

JR 東海道本線「三島駅」下車

送迎マイクロバス（無料）「三島駅」北口より約 35 分

タクシー「三島駅」南口より約 20 分

伊豆箱根鉄道「三島田町駅」下車

シャトルバス（無料）約 15 分

タクシー 約 15 分

病院の特徴

「地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献する」という JCHO の理念のもと、急性期医療から回復期医療まで幅広く対応している総合病院です。また、超高齢化が進む中、これまでの「病院完結型」の医療ではなく、地域の住民が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう附属施設及び地域医療機関との連携を強化し「地域完結型」の医療の推進に取り組んでいます。特に透析センターは、近隣唯一の入院加療を備えた存在であり、維持透析をはじめ腹膜透析の推進や腎臓リハビリテーションにも力を注ぎ高齢者を中心とした患者ニーズに対応しています。

予防医療においては、地域住民の健康維持のため生活習慣病予防健診を中心とした各種健診や保健師による特定保健指導を積極的に実施し、病気予防から早期発見に努めています。

三島総合病院は、常に患者さまとの心のふれあいを大切に、良質で思いやりのある医療の提供に全力を尽くします。

本部

〒108-8583 東京都港区高輪 3-22-12
☎ 03-5791-8220
<https://www.jcho.go.jp>

JCHO 研修センター

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-5-10
☎ 03-6685-3680

東日本地区事務所

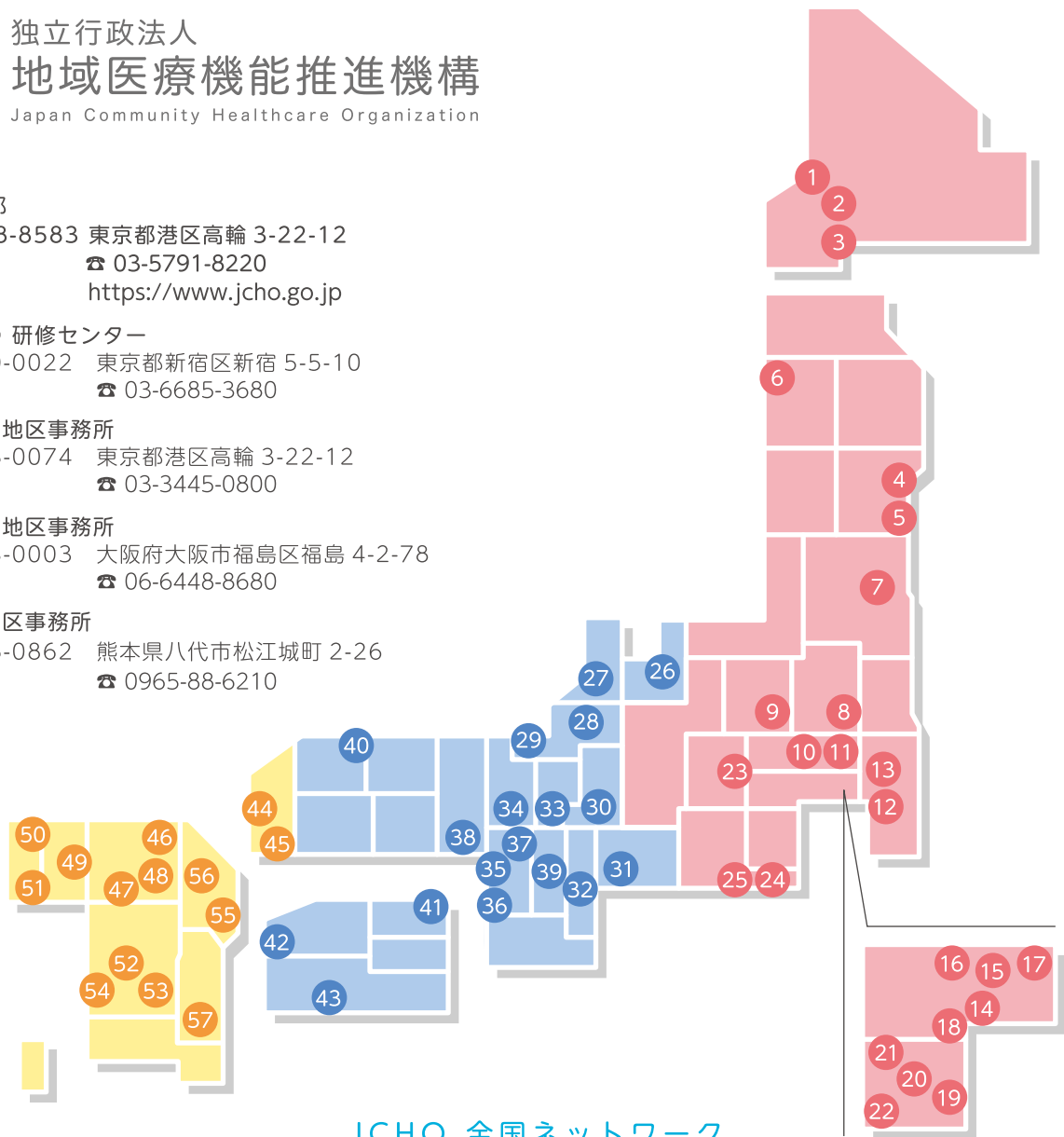
〒108-0074 東京都港区高輪 3-22-12
☎ 03-3445-0800

西日本地区事務所

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4-2-78
☎ 06-6448-8680

九州地区事務所

〒866-0862 熊本県八代市松江城町 2-26
☎ 0965-88-6210



JCHO 全国ネットワーク

東日本地区

- | | | | |
|----------|----------------|-----------------|-----------|
| ① 北海道病院 | ⑧ うつのみや病院 | ⑮ 東京新宿メディカルセンター | ⑳ 湯河原病院 |
| ② 札幌北辰病院 | ⑨ 群馬中央病院 | ⑯ 東京山手メディカルセンター | ㉑ 山梨病院 |
| ③ 登別病院 | ⑩ さいたま北部医療センター | ⑰ 東京城東病院 | ㉒ 清水さくら病院 |
| ④ 仙台病院 | ⑪ 埼玉メディカルセンター | ⑱ 東京蒲田医療センター | ㉓ 三島総合病院 |
| ⑤ 仙台南病院 | ⑫ 千葉病院 | ⑲ 横浜中央病院 | |
| ⑥ 秋田病院 | ⑬ 船橋中央病院 | ㉔ 横浜保土ヶ谷中央病院 | |
| ⑦ 二本松病院 | ⑭ 東京高輪病院 | ㉕ 相模野病院 | |

西日本地区

- | | | | |
|-------------|----------------|--------------|-----------|
| ②⑥ 高岡ふしき病院 | ③① 中京病院 | ③⑥ 大阪みなと中央病院 | ④① りつりん病院 |
| ②⑦ 金沢病院 | ③② 四日市羽津医療センター | ③⑦ 星ヶ丘医療センター | ④② 宇和島病院 |
| ②⑧ 福井勝山総合病院 | ③③ 滋賀病院 | ③⑧ 神戸中央病院 | ④③ 高知西病院 |
| ②⑨ 若狭高浜病院 | ③④ 京都鞍馬口医療センター | ③⑨ 大和郡山病院 | |
| ③① 可児とうのう病院 | ③⑤ 大阪病院 | ④① 玉造病院 | |

九州地区

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|-----------|
| ④④ 下関医療センター | ④⑧ 福岡ゆたか中央病院 | ⑤② 熊本総合病院 | ⑤⑥ 湯布院病院 |
| ④⑤ 徳山中央病院 | ④⑨ 佐賀中部病院 | ⑤③ 人吉医療センター | ⑤⑦ 宮崎江南病院 |
| ④⑥ 九州病院 | ⑤① 松浦中央病院 | ⑤④ 天草中央総合病院 | |
| ④⑦ 久留米総合病院 | ⑤② 諫早総合病院 | ⑤⑤ 南海医療センター | |

JCHO EAST JAPAN AREA
RECRUIT GUIDE



独立行政法人
地域医療機能推進機構
JCHO Japan Community Healthcare Organization

東日本地区事務所 〒108-0074 東京都港区高輪 3-22-12 TEL 03-3445-0801 (医療課)
E-mail : iryuu@chikukanto.jcho.go.jp (医療職員) kango@chikukanto.jcho.go.jp (看護職員)

